

主な内容

本号は16頁です

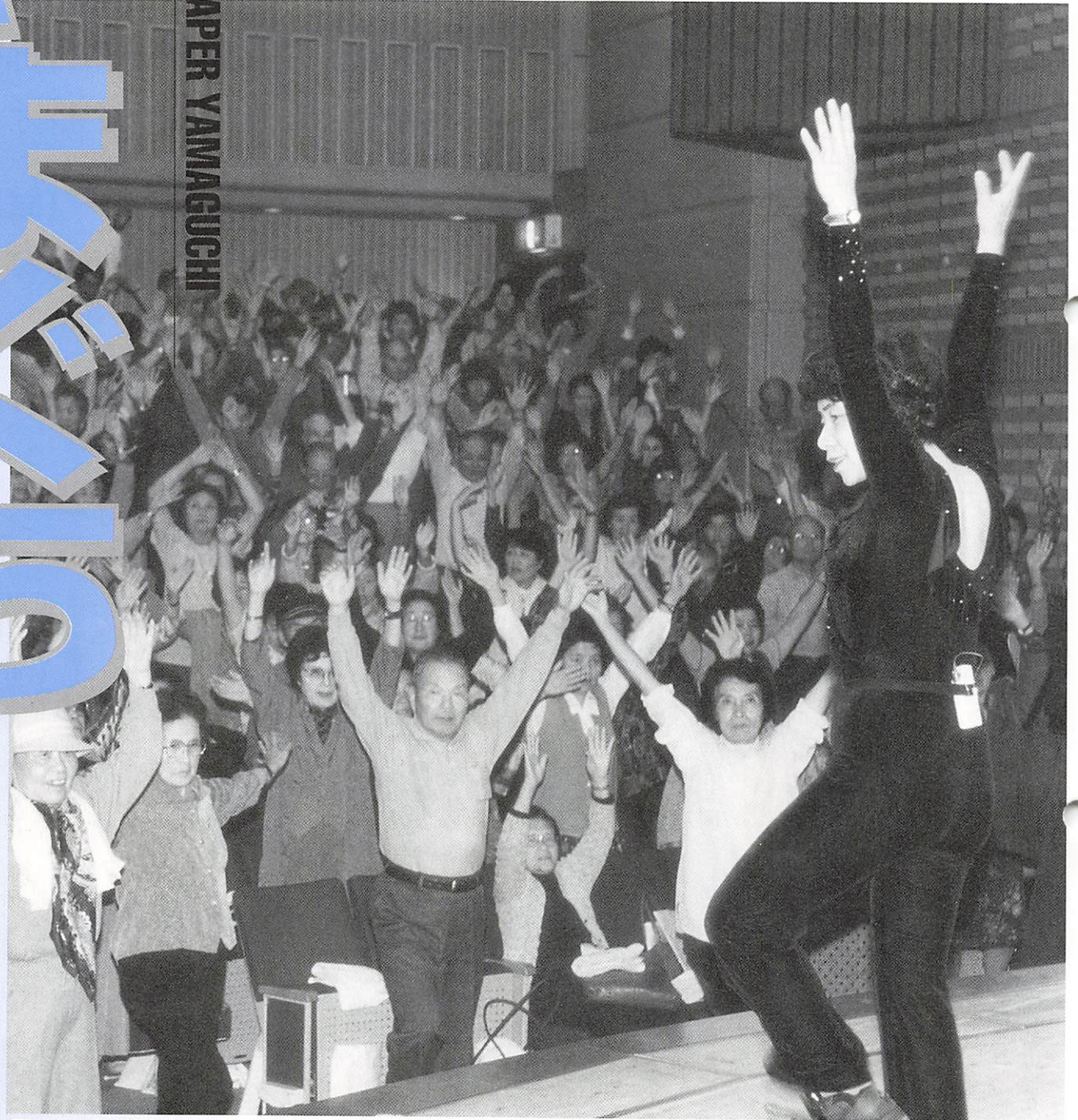
- 合併建設計画執行部案まとまる
- 山口市教育委員会委員
- 青少年健全育成強調月間

●市民憲章 昭和46年9月1日制定

- 1 自然を大切にし、美しい環境を守りましょう。
- 1 スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。
- 1 互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。
- 1 きまりを尊び、良い風習を育てましょう。
- 1 郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/山口印刷工業株式会社

やまぐち



健康バンザイ！ ふれあい健康まつり開催

大きく手を広げ、元気に体操をされているのは、第10回山口市ふれあい健康まつりの会場を訪れた皆さん。10月10日、県教育会館と県社会福祉会館で行われたこのイベントでは、健康家族・個人の表彰、三遊亭圓歌師匠や山田道夫氏（山大医学部教授）の講演などのステージと合わせ、骨密度測定やお酒との相性チェックなどいろいろなコーナーが設けられました。主催は市医師会・市などで構成される実行委員会。来場者3000人は、体や心を見つめなおし、健康への意識をより高められました。

11/1  
1996年 No.1183

■市報やまぐちは再生紙を使用しています。



市の木イチョウ



市の花キク



市の花木キンモクセイ



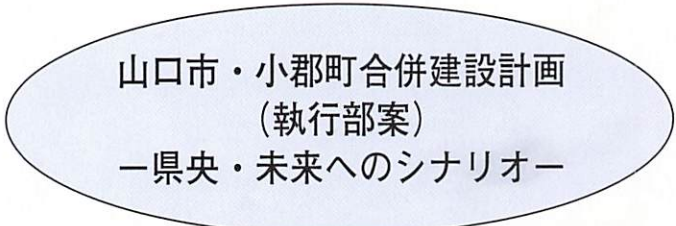
# 山口・小郡合併問題に関する 執行部協議まとまる

## ●山口市・小郡町合併建設計画(執行部案)

—県央・未来へのシナリオ—

## ●小郡地域未来のビジョン(試案)

—まちづくりへの夢—



山口市・小郡町合併建設計画  
(執行部案)  
—県央・未来へのシナリオ—

本年の市議会六月定例会における市政概況報告(市報七月一日号掲載)でお知らせした小郡町との合併問題に関する執行部協議がまとまりました。  
四月に小郡町から合併建設計画等の協議の申入れがあり、これを受けて五月、「山口・小郡合併問題検討協議会」を設置、十九回にわたる協議、さらに首長協議を経て、「山口市・小郡町合併建設計画(執行部案)」と「小郡地域未来のビジョン(試案)」がまとまりましたので、市民の皆様にお知らせするものです。

### ○合併の必要性

車社会の進展などに伴って、日常生活圏、経済圏が市町村の枠組みを超えてきている。また高齢化の進展等社会変化に対応し、広域的な観点からも、一体的、総合的なまちづくりが必要となってきた。  
県全体の活性化を促す中核都市の形成や市町村の行政能力の向上を目指す中核都市づくりの必要性が生じてきた。

### ○計画策定の方針

山口市と小郡町の一体化を推進して新しい都市づくりを進め、健全な地域の発展と住民福祉の一層の向上を図ろうとするものです。  
計画の対象範囲  
小郡町および小郡町に隣接した山口市域  
計画の構成  
「建設の基本方針」「建設計画」「財政計画」で構成  
計画の期間  
平成八年度から平成十二年度の五か年

### ○建設の基本方針

まちづくりの基本目標  
高次の都市的サービスや多様な就業の場などを提供する「中核都市づくり」をまちづくりの基本目標とするが、両市町の既存の長期計画の理念や将来像は十分踏まえるものとします。  
小郡地域の役割

### ○高次都市機能を集積するとともに、快適で文化的な居住空間の整備を図り、山口県の玄関にふさわしい交流拠点地域としての役割を担う地域

地域整備の方針  
・産業業務、コンベンション、文化、娯楽施設といった各種都市機能の集積、誘導  
・情報サービス、交通ターミナル、卸売・流通関連機能の充実強化  
・各種サービスの誘導や快適都市環境の形成  
・地域福祉の実現  
・快適居住環境の創出  
土地利用構想  
小郡地域を流れる四十八瀬川を境に南北に区分する  
・北部地域  
流通関連産業の集積、農業用地・自然地域の保全、良好な居住地としての整備促進  
・南部地域  
都市基盤整備による高次の業務・商業・文化機能の導入  
「職」・「住」が近接した快適居住空間の整備、土地利用の高度化

### ○建設計画

都市基盤・都市機能の整備  
道路整備や小郡駅周辺の土地区画整理事業等の基盤整備に関する事業を計画  
【事業計画】  
・幹線道路網の整備、土地区画整理、市街地再開発、小郡駅周辺整備、土地利用高度化

### 調査

生活環境の整備  
住民に密着した道路、上下水道、河川、公園・緑地、公営住宅の整備やゴミ対策に関する事業を計画  
【事業計画】  
・生活道の整備、公営住宅整備、レクリエーション施設整備  
産業の振興  
農林業の振興策、小売・卸売業などの商業振興策に関する事業を計画  
【事業計画】  
・危険ため池整備、土地区画整理等  
保健・医療、福祉の充実  
総合的な保健・福祉施設の新たな整備や特別養護老人ホームの整備に関する事業と併せて在宅福祉サービスなどのソフト施策も計画  
【事業計画】  
・総合保健・福祉施設、老人ホーム施設整備  
教育・地域文化の向上  
義務教育施設の整備、県民文化会館の整備促進などに関する事業を計画  
【事業計画】  
・学校施設整備、生涯学習施設整備、大規模プロジェクト調査

### ○経費の概算

主要事業(概ね一億円以上の事業)の経費の概算は、七十二億八千八百万円です。





佐内山口市長と宮本小郡町長（右）

合併問題に伴う執行部協議の結果に関する共同コミュニケーション

（十月二十一日記者会見で発表）

平成八年五月から山口市と小郡町とで進めてまいりました両市町の合併問題に伴う執行部間での協議が双方で合意にいたり、これに伴う事務作業も終了しましたので、ここに公表いたします。

両市町では、合併問題に関する協議機関として、平成八年五月に「山口・小郡合併問題検討協議会」（会長 小田山口市助役）を設置し、これまで行財政資料の開示並びに十九回にわたる協議、さらに

は首長協議を経て、合併建設計画等を作成したものであります。

この度、取りまとめいたしましたものは、当初から検討することといたしておりました「山口市・小郡町合併建設計画（執行部案）」「県央・未来へのシナリオ」と、協議の過程から新たに作成することといたしました「小郡地域未来のビジョン（試案）」「まちづくりの夢」の二点であります。

しかし、これら合併建設計画およびビジョンにつきましては、両市町の執行部レベルのみの共通認識並びに基本的な考え方であり、ことさらに、関係議会や住民はもとより、県等関係行政機関の理解を得る必要があります。とりわけ、合併建設計画につきましては、「市町村の合併の特例に関する法律」に準じて作成いたしましたことさらに、今後、法定合併協議会の協議における資料を前提とし、両市町の執行部段階の案としての性格をもつものであります。

従いまして、今後、この法定合併協議会の中で十分協議をされ、策定されるものであります。

いずれにいたしましても、平成三年に両市町の合併問題が再浮上して以来、様々な形で協議をしてまいりましたが、今回をもちまして、執行部間での協議はすべて終了したという認識をいたしております。今後とも、皆様方をはじめ両市・町の議員、関係住民の皆様方の一層のご支援とご協力をお願いする次第であります。

平成八年十月二十一日

山口市長 佐内正治  
小郡町長 宮本研道

小郡地域未来のビジョン（次頁）での  
中核ゾーンイメージスケッチ  
（主として山口市部分）



小郡駅上空から南方面を俯瞰したもの



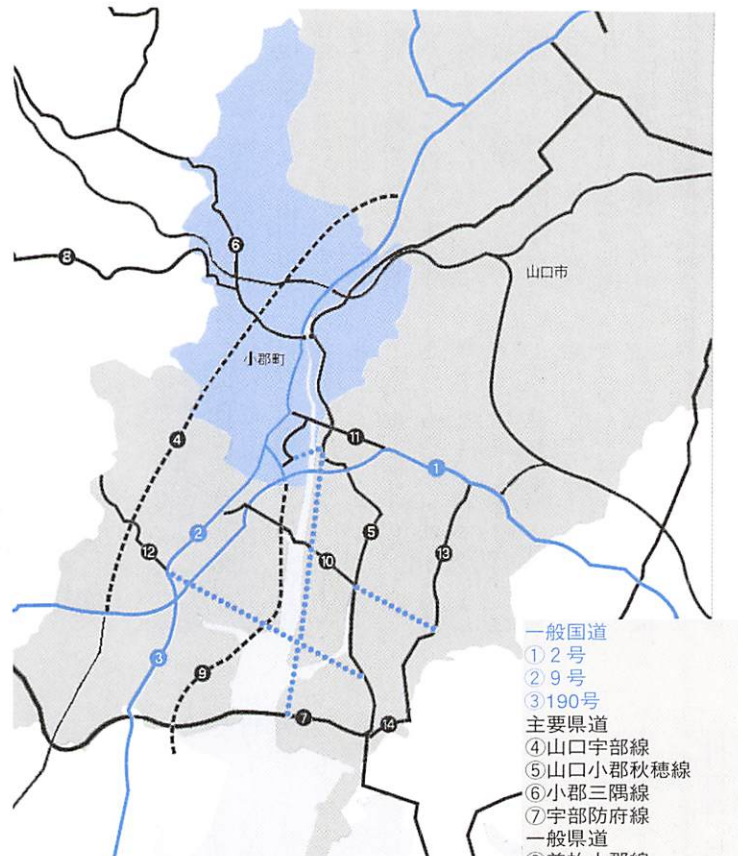
『小郡地域未来のビジョン』  
（試案）  
—まちづくりの夢—

○対象地域およびビジョンの特色

- ・小郡町域および山口市南部地域の合併後の望ましい姿や夢を描いたもの。
- 前提条件・二〇〇一年以降について超長期的な視点により作成したものであり、財政的裏付けおよび目標年次を特に定めていない。
- ・施設整備を中心とする。
- ・現況の土地利用規制について考慮しない。

○ビジョン実現に当たっての留意点

- ・山口市・小郡町の執行部レベルで作成したもの。
- ・小郡駅南地区に隣接するエリア（小郡開作地区）は、小郡駅南地区開発との整合について十分配慮する。
- 小郡地域の明日を築くプラン
- (1)ヘルスツーリズム（身近な健康・観光）推進プラン
- ・住民の健康づくりを支援する施策や長寿化・高齢化に対応した、痴呆性高齢者対策や



【図 1】  
「道路概念イメージ図」  
小郡地域を東西に柵目状路線を結ばれたものとしてのイメージ図

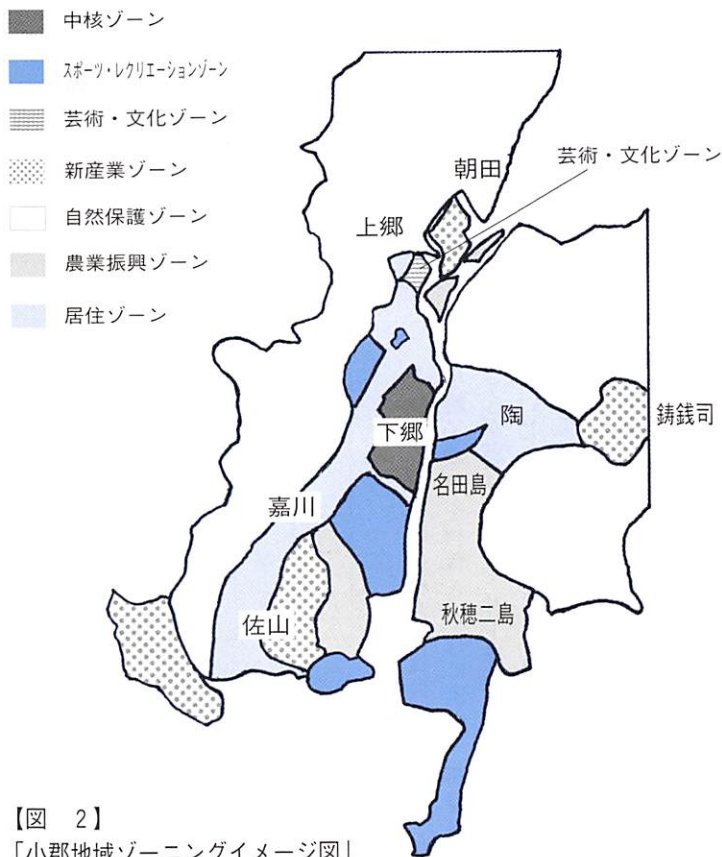
中核ゾーンイメージスケッチ図  
（主として小郡町部分）



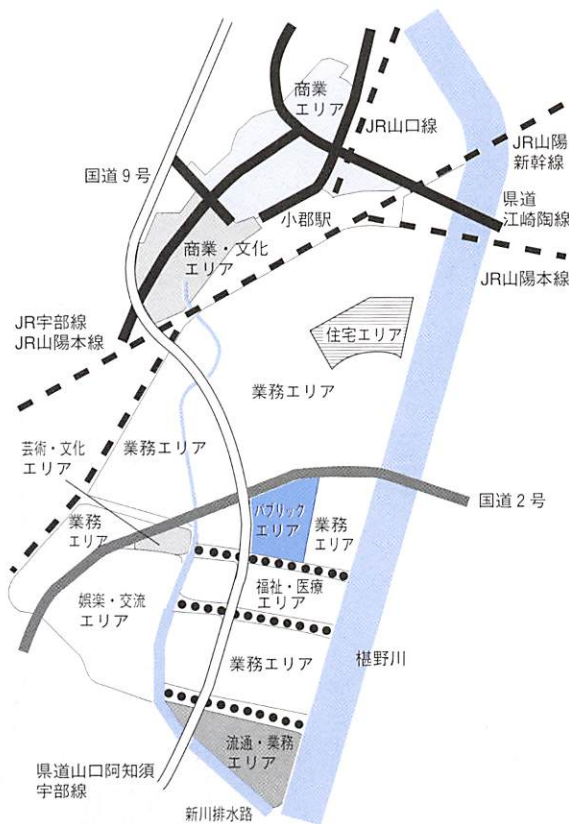
県交通センター  
上空から北方面を俯瞰したもの

※ピオトーフ  
郊外から都市にかけて川や池、草原等を配し、自然の生態連鎖系が成り立つ環境を整え、人間に安らぎを与える空間をつくること





【図 2】  
「小郡地域ゾーニングイメージ図」  
農用地とか保安林とかの、既存の土地利用規制を意識せず、望ましい土地利用の大きな方向を明示したもの。



【図 3】  
「中核ゾーン・ゾーニングイメージ図」  
「業務エリア」など、9エリアに区分。

※※ガイドウェイ・バス

通常は一般道路上を運転手のハンドル操作により走行するが、ガイドウェイ(専用走行路。路面電車の軌道との併用例もある。)内では自動運転も可能なバス。定時・高速運行が期待できる。

専門医療機関の導入に努める。  
(2)リーディングインダストリー(先導産業)誘導プラン  
・産業・業務を支援する施策として、新たな経済のけん引役とならうる産業・業務機能についての調査・研究を進めるとともに、アミューズメント関連企業施設や新たな商業施設、コンベンション施設等の誘導を図る。  
(3)スポーツシティ(スポー

ツ都市)推進プラン  
・スポーツの楽しみを普及し、楽しむための施策として、スポーツ専門の高等教育機関の誘致や屋内体育施設、多目的ドームスタジアムの建設を推進するとともに、自然環境を活用した、スポーツが楽しめる環境づくりを進める。  
(4)アーツシティ(芸術・文化都市)推進プラン  
・質の高い芸術文化と多様な芸術活動を支援する施策とし

て、県全域の文化活動の拠点となる施設の整備や地域住民の身近な文化活動の発表の場あるいは、学習・情報の場となりうる施設、また、現代芸術の発信の場となる施設の建設を推進する。  
(5)「環境共生のまち」創造プラン  
・自然環境を大切にしながら、人に安らぎを与える空間づくりのための施策として、環境共生モデル地域を指定し、緑

地の保全や道路空間のヒートアップ化等総合的な推進を図る。  
(6)快適ネットワークプラン(図 1参照)  
・地域高規格道路の整備を進めるとともに、広域交通拠点性を活かし、交通ターミナル機能の強化、ガイドウェイ・バス等新たな公共交通システムの導入を進める。  
(7)いきいき住まいづくり推進プラン  
・人生八十年社会の中で、ラ

イフサイクル全体を視野に入れ、居住水準の向上を進める施策として、持ち家指向に対応した取得の支援や都市型共同住宅の供給等宅地の高度利用を推進し、職住が一体となった良好な住環境の整備を進める。  
以上七プランについて、将来的な社会経済動向を展望し、それぞれの分野における一つの考え方を提示している。

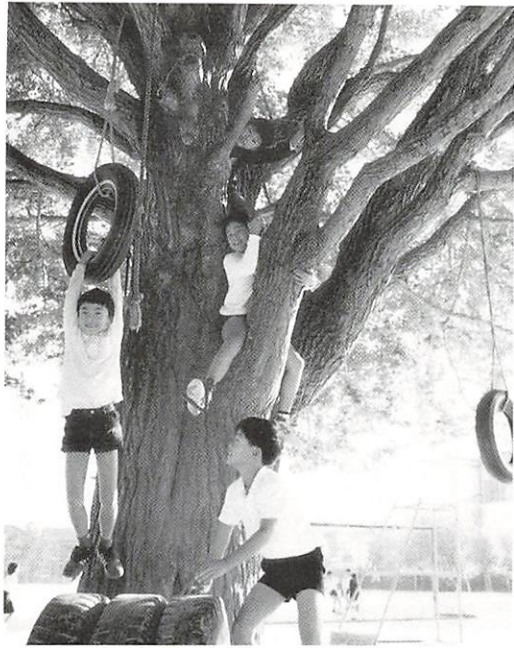
○小郡地域の整備方向(図 3参照)  
・小郡地域の土地利用の考え方として、七つのゾーンに区分(図 2参照)  
特に小郡駅以南の一角が、県下でも最も優れた交通条件を備えていることや、現在この一角が農地として活用されていることなどから、この一角が中核都市づくりの起爆剤になるとの認識から、特に「中核ゾーン」として位置付け、さらに九つのエリアに区分する。(図 3参照)



# 山口市教育委員会

## 古川綾子教育委員長 光永惇教育委員 井上洋教育長

### 就任



山口市教育委員会委員	古川綾子
委員長	古川綾子
委員長 職務代理者	伊藤美代子
委員	森田常一
委員	光永 惇
教育長	井上 洋

十月五日、山口市教育委員会（臨時会）が開催され、古川綾子委員を教育委員長に選出、新委員として光永惇さんが就任、また、井上洋教育長が再任されました。「いじめ」の問題など多難な時期を迎えている教育について三人にお話をうかがいました。

**山口市は教育にめぐまれた環境**

古川委員長 「山口市は県内でも一番いい教育ができる土壌があると思います。豊かな

昭和二十年終戦。新憲法にうたう民主的で文化的な国家の再建に向かうわが国にとって教育はもつとも重要なものでした。

昭和二十三年、教育行政の民主化、地方分権、自主性の確保を基本理念とする教育委員会制度が定められました。山口市教育委員会の発足は昭

和二十七年十一月、地域社会に根ざす民主教育の確立という使命を担っての出発であり、その使命の大きさは現在も変わるものではありません。

市の教育委員会は、市長から独立した行政委員会として、学校その他の教育機関の管理や社会教育など市の教育、学術、文化に関する事務を会議

の議決によって執行する機関です。

山口市教育委員会は五人の委員によって組織されています。各委員の任期は四年で、教育、学術、文化に見識があり、人格の備わった人を市長が市議会の同意を得て任命します。教育の専門家としてでなく、民間人としてのキャリア

アと見識が民意として山口市の教育に反映されています。

教育委員会制度は、教育委員の合議による方針や意志の決定を教育長が日常、具体的に執行する仕組みです。

教育長は教育委員の中から任命される教育行政の専門家であり、教育委員会事務局の長として事務を統括します。



古川綾子 教育委員長

光永委員 「時代は大きく変化してまいりましたが、自分たちの子どもの頃を振り返ってみますと、どこにも共通した子どもらしさがありました。この意味においてよき時代を過ごしたと思います。

今の子ども達にも、子どもの頃が幸せな思い出につながるよう、学び、心、集い、生

自然や歴史・文化遺産、文化施設も多く、これらを活かして、山口だからこそできる教育が子どもたちのすばらしい芽を育てるチャンスを広げるのではないのでしょうか



光永惇 教育委員

活に誰もが子どもらしく自分を活かしながら育つ、この環境を整えてあげることが私の仕事だと思います。

自分自身が学びながら、私の思いが幻にならないよう四年間の仕事をまっとうしたいと思います。

山口は教育に恵まれた環境にあり、誉がもてるところで「す」

「いじめ」をはじめ、現在の教育が抱える問題は、学校・家庭・地域が一緒になって考えなければなりません」と古川委員長、光永委員ともに強調されます。

井上教育長 「今までは、学校教育、家庭教育、社会教育に分けてそれぞれやりながら

### 学校教育と家庭教育と 社会教育



井上洋 教育長

最大の課題である『いじめ』の問題も対症療法でなく、根っこを考えないと真の解決にはなりません」

「学校ではこうしました。家庭でもこうしてください」というふうにはなりません。先生方の気持ちが大切になってくると

**人としての生き方 生涯学習**

古川委員長 「生涯学習びつづ

けることは、人間を内面から成長させてくれます。

今、趣味としての絵画、いけ花、手芸などのおいこや学習活動が盛んに行われています。

しかし、これが単なる自分の趣味や学習だけでなく、これを出発点として、社会に役立てることへ発展させてゆけば、社会の成熟度を高めるのではないのでしょうか

井上教育長 「山口市では社会教育をいち早く生涯学習としました。学校教育も生涯学習の一環です。人間としての生き方を考え、人として自分を高めていこうとするのが生涯学習です」

井上教育長 「明治維新、戦後に続く『第三の教育改革』の時代ともいわれています。みなさんもしっかり意見を言ってもらい、しっかり聴く。そしてそれをやるのかどうか考えることが行政の責任です」





山口市のホームページを見る佐内市長

# 見て、触れて！ インターネット！！

## インターネットに山口市のホームページを開設

最近、テレビや新聞などでさかんに取り上げられているインターネット。この度、山口市においてもこのインターネットにホームページを開設し、世界に向けて情報発信を始めました。また、情報発信するだけでなく、気楽に情報・意見を交換してもらえるようなコーナーを設けて、市民のみなさんの参加もお待ちしております。

### 山口市のホームページがスタート

山口市のホームページは、観光客・企業などの誘致、市民相互の交流促進などを目的として、十月七日に開設されました。開設にあたって佐内市長は「世界各国の人たちが、どのくらいアクセスしてくれるか非常に楽しみです。山口市の情報を興味をもって見てもらえるよう、情報内容の更新を行っていききたい」と話しました。

### みんなの情報交換の場として

山口市のホームページの内容は次の通りです。

- 1 新着情報  
市内の最新イベント情報などを提供します。
- 2 山口市のプロフィール  
地理や人口など山口市の概要について、また四季折々の歳時記や姉妹都市などについての紹介。

### 3 観光情報「おいでませ山口」

瑠璃光寺五重塔、雪舟庭など旅の見どころ、FM観光ガイドシステムなど知っていること、便利な観光情報を提供。宿の紹介などもあります。

### 4 中原中也

山口市が生んだ詩人、中原中也。彼のプロフィールや中原中也記念館での催し、第二回中原中也賞の募集など、中にも関する情報が盛りだくさんです。

### 5 企業誘致情報「拝啓 企業殿」

山口テクノパーク、鑄銭司団地など企業向け産業団地の紹介コーナー。

### 6 不用品交換情報「もったいな市場」

みなさんのお宅に眠っている不用品の情報や、こんなものを譲って欲しいという希望を、このコーナーに寄せてもらい、不用品を有効に活用しようとするもの。

### 7 フリートーク「よもやま話」

「○月×日にこんなイベントをします」とか、「猫の赤ちゃんが生まれたので誰かもらってくれませんか？」など、みなさんに何でも思いついたことを記入していただく場です。楽しい情報交換の場になれば…と思っています。

### 8「意見箱」「おたより帳」

インターネットを通じて、みなさんに山口市についての意見を寄せてもらおうというコーナー。日頃から感じていることや、街の印象、提言など何でも結構です。みなさんからののおたよりをお待ちしています。

今のところホームページの内容は、以上のようになっています。

## インターネットってどんなもの？

インターネットとは、一言でいえばコンピュータ（ネットワーク）同士を結んだ世界的規模のネットワークのことです。一般企業や大学などでは、組織内のコンピュータを回線で結んでいるところがあります。この組織ごとのネットワーク同士を回線で結んだもの、それがインターネットなのです。また個人の場合は、プロバイダと呼ばれる接続サービス業者のネットワークに加入することで、インターネットのさまざまなサービスが利用できるようになります。

## インターネットでどんなことができるの？

### 1、電子メール

ネットワークを通してコンピュータ同士で手紙（メール）のやりとりをする機能。コンピュータのネットワーク利用では、最も代表的なものです。

### 2、ネットワーク・ニュース

掲示板のようなもの。政治・経済、趣味・娯楽など分野別に分けられた伝言や情報をインターネット上に掲載、閲覧し、意見交換できるもの。

### 3、情報提供、情報検索

今、最も関心を持たれているインターネットのサービス。ホームページと呼ばれる画面で世界中の情報を見ることが出来る機能。文字だけでなく、カラフルな写真や、音楽なども情報として扱うことができるので、非常に親しみやすいといえます。ホームページを自分で開設すれば、個人でも世界に向けて情報を発信することが可能です。また、インターネットショッピングを楽しむこともできます。

### 4、データやプログラムの転送

パソコンのプログラムや画像データなどを、インターネットを使って入手することができます。



います。これから英語版の作成など、内容を充実させていく予定です。みなさんのアイデア、ご意見などをお待ちしています。  
山口市のホームページアドレス  
urban.or.jp/h  
ome/cityyama  
山口市のホームページについてのお問い合わせは市域開発課（☎22-4111）へ。



# 11月は青少年健全育成強調月間

## 子どもは地域で育つ 地域は子どもで結ばれる

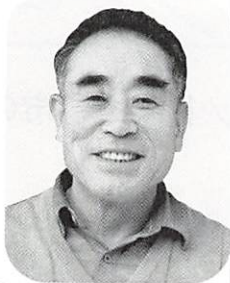
出云い ふれあい ふるさとづくり

子どもはまちの宝もの。健全な青少年をはぐくむため、私たちにはどんなことができるのでしょうか。文部大臣から「二十一世紀を展望した我が国の教育の在り方について」諮問を受けた中央教育審議会は、話し合いを進め、平成八年七月に第一次答申を行いました。答申では、これからの教育のあり方として、「ゆとり」の中で、子どもたちの「生きる力」をはぐくむことが大切であると提示しています。このような教育の方向性をふまえ、地域・家庭・学校が連携をとりながら進めている青少年健全育成への取り組みの状況を掲載します。

### 社会と自然を体験

小鯖地区青少年健全育成協議会会長の小野祐治さんは次のように話されました。

「私たちの地区では毎年、マリーゴールド、サルビア、ニチニチソウなどの花の苗を上小鯖老人クラブの皆さんが育てて、地区内すべての子ども会に配っています。苗は、子どもたちと親が大切に育てます。今年もきれいな花が咲いて、山口市花いっぱい運動優良団体として、優秀賞2団体を含む5つの子ども会が入賞するとともに、地区賞の優秀賞にも選ばれました。この活動は、花づくりを通して三世代のきずなを深めることと、自然の中で親子のふれあいを持つことを目的にしています。



また、8月には『おさば夏まつり』を小学校のグラウンドで行いました。子どもも大人も地域の一人として楽しく踊って溶けこみました。特に、インリーダーと呼んでいる中学生のスタッフが例年よりもたくさん手伝いに来てくれたことがうれしかったですね。

このように地域社会や自然を体で感じながら、思いやりのある心豊かな人間になってほしいと私たちは願っています。また、地域の人や親の後ろ姿を子どもたちは見えています。大人は皆、子どもの手本となってほしいですね」。

### 遊び半分 マナビ半分!

#### 「なんでも挑戦学級」

#### 白石公民館

「大内人形を作ろう」、「さつまいもづくり」、県立山口博物館を訪れた「科学と遊ぶ探検隊」や「おもちゃ博物館」。これらは白石公民館主催の「なんでも挑戦学級」で行われた学習のプログラムです。

「なんでも挑戦学級」は、学校の休業土曜日や日曜日、夏休みなどの長期休暇を利用し、仲間をつくって山口市の歴史や現在のまちの課題を知り、白石地区の小学生に郷土愛を養ってもらうもの。今年の三月、公民館より「しらいし」で募集を行い、五月からスタートしました。現在、小学四年生から六年生までの二十一人が参加しています。

河村順弘館長は「環境・郷



土・福祉・自然などをテーマに、遊びの場と学校外での学習の場を提供しようと考えています。特に、家の中のゲーム遊びなどで友だちとのふれあいが少ない中、このような体験活動を通して社会性を身につけてもらいたいですね。公民館は公民館の立場で、生涯学習と青少年健全育成の両面から地域・学校・家庭の一端を担っていきます」と子どもの健やかな育成と公民館のつながりを話しました。

また、大内人形を作った子どもたちのアンケート結果(白石公民館実施)には「夏休み中にこんなすごい体験が出来るなんてすごいと思った」、「学校に提出しようと思いましたが、自分が作ったのってすごくうれしいと思います」と貴重な体験に大満足の声。

今後は、「変わる山口 変わらない山口」「山口市のごみ退治 上下水道」や、「老人ホーム訪問」などの社会参加活動も、年度内に行う予定です。

「環境・郷



### 新成人のつどい

市では、新成人のつどい(成人式)を平成九年一月十五日に市民会館で行います。該当者は、昭和五十一年四月二日から昭和五十二年四月一日の間に生まれた人です。

案内状は、平成八年十一月一日現在の住民基本台帳をもとに作成し、十二月下旬に送付します。

他市町村に住民登録がある人で、山口市の式に参加したい人は、市教育委員会生涯学習課(☎22-4111)にご連絡ください。



# 学校

## 子どものよさを伸ばす

山口市中学校校長会会長の土肥一郎先生（白石中学校校長）にお話をうかがいました。

「生徒たちは今、文化祭に向けてその準備に懸命に取り組んでいます。自分たちでテーマを考え、それぞれの分野で趣向を凝らした創作活動に夢中になっています。子どもたちは、誰もがひとつの目標の実現に向かってびっくりするくらい一生懸命になることができます。その姿は素敵です。本当に素晴らしい力を秘めています。そんな子どもたちに、自分の夢（目標）を持たせ、その実現への確かな歩みをさせたいのです。様々な体験活動の積み重ねは、将来への展望を持ち、『ゆとり』の中で『生きる力』をはぐくむ絶好の機会だと考えています。



日々の学校生活の中で、『やった、できた』といった成就感、満足感等を体感させることが、『夢（目標）』実現への確かな自信となるものだと信じています。様々な馴染みの行事等を通して、子どもたち一人ひとりのよいところを見つけ、伸ばし、感動する心をはぐくみながら、夢を持ち、ロマンを追い求めるための支援を続けているところです。これからも、ご家庭・地域の方々のご理解とご協力を得ながら、しっかりと子どもたちの確かな成長を見守っていきたいと考えています」。

日々、見なれたふしの川がこんなステキな遊園地みたいに変身するなんて、考えてもみませんでした」。

また、親が心を開かないと子ども開きません。相手を理解することから思いやりの気持ちは生まれます。私の家では、家庭の経済事情も背伸びをせずに教えています。それに結婚した当時のこともリアルに面白おかしく何回も話したり。家族の歴史を知ってもらうことは親子のきずなを深めることにもなると思います。お母さん方には、いろいろな人とのかかわりを通して、学校・地域・行政のことをよりたくさん知っていただきたいですね。広く仲間になり情報交換の場を持ちましょう」。

# 家庭

## 善悪の判断力をつける

山口市中学校PTA連合会副会長（母親委員会委員長）の林由喜子さんの教育方針を紹介し



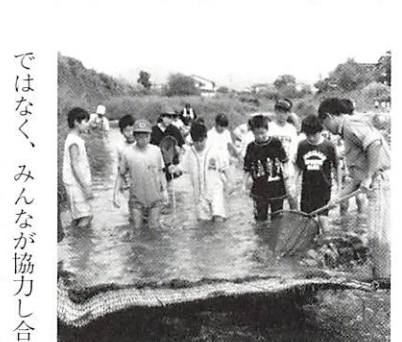
「人間としてやっていいことと悪いことの判断力を学ばせることが肝心です。自分がされて嫌なことは人にもやってはいけない、押しつけてはいけないということをよく教えなければいけません。そして、その判断を意思表示できるようにすることが大事です。私たちの家族は3年間ほどアメリカで暮らし、アメリカの家庭を見てきました。個人主義の国ですが、人には絶対に迷惑をかけません。フランクなつきあいの中で、いけないこと、いいことをきちんと言い合っています。

また、親が心を開かないと子ども開きません。相手を理解することから思いやりの気持ちは生まれます。私の家では、家庭の経済事情も背伸びをせずに教えています。それに結婚した当時のこともリアルに面白おかしく何回も話したり。家族の歴史を知ってもらうことは親子のきずなを深めることにもなると思います。お母さん方には、いろいろな人とのかかわりを通して、学校・地域・行政のことをよりたくさん知っていただきたいですね。広く仲間になり情報交換の場を持ちましょう」。

お母さん方には、いろいろな人とのかかわりを通して、学校・地域・行政のことをよりたくさん知っていただきたいですね。広く仲間になり情報交換の場を持ちましょう」。

## 君もガキ大将「名人に挑戦」 大殿公民館

「毎日、見なれたふしの川がこんなステキな遊園地みたいに変身するなんて、考えてもみませんでした」。



では、みんなが協力し合う中で自然と発生するガキ大将なんです。最初は、自分が取ろうとしてばらばらに魚を追いかけていましたが、だんだん『追うから、網を持つことによって』というふうに協力を始めました。分担当が自然に決まり、個性、能力が発揮され、お互いにそれを認め合ったのです。イジメも、このように友達を尊重する気持ちがあれば、なくなるのではないでしょう。また、野外での『遊びの復活・伝承』は地域とわかる上でとても大切なことです。ふるさとに対する思いが将来、地域の原動力となるのです。

ところで、この公民館、玄関を入ると、水槽の中からスッポンやライギョやザリガニが出迎えてくれます。そして、子どもたちの楽しそうな声が聞こえてきます。



十月六日、大殿地区青少年健全育成協議会・大殿公民館が榎野川で開いたジュニアリーダー育成事業「名人に挑戦」地区の小・中学生六十人が、魚取りの上手な中川良介館長ら大人三十人に魚やカニなどの捕獲の仕方を教わったり、一緒にいも煮会を楽しんだりしました。

魚とり名人の館長は次のように語ります。「遊びを通して、リーダーを育成すること、協力する心をはぐくむこと、地域とのかかわりを深めることがねらいです。リーダーと言っても、やらされるリーダー

は、なく、みんなが協力し合う中で自然と発生するガキ大将なんです。最初は、自分が取ろうとしてばらばらに魚を追いかけていましたが、だんだん『追うから、網を持つことによって』というふうに協力を始めました。分担当が自然に決まり、個性、能力が発揮され、お互いにそれを認め合ったのです。イジメも、このように友達を尊重する気持ちがあれば、なくなるのではないでしょう。また、野外での『遊びの復活・伝承』は地域とわかる上でとても大切なことです。ふるさとに対する思いが将来、地域の原動力となるのです。



- 優秀賞
  - 大内小学校▽山口大学教育学部附属養護学校▽仁保中学校▽小鯖十一区子ども会▽宮野中央子ども会▽高井子ども会▽禅昌寺子ども会▽寄江子ども会▽北の江西子ども会
- 優良賞
  - 白石小学校▽名田島小学校▽鑄銭司小学校▽大殿小学校▽名田島幼稚園▽西桜島子ども会▽熊坂子ども会▽仁保地子ども会▽仁保東園子ども会▽小鯖六区子ども会▽小鯖五区子ども会▽黒川西子ども会▽高見子ども会▽南子子ども会▽相原子ども会▽下矢原子ども会▽下湯田子ども会

## 花いっぱい運動推進大会 盛大に開催

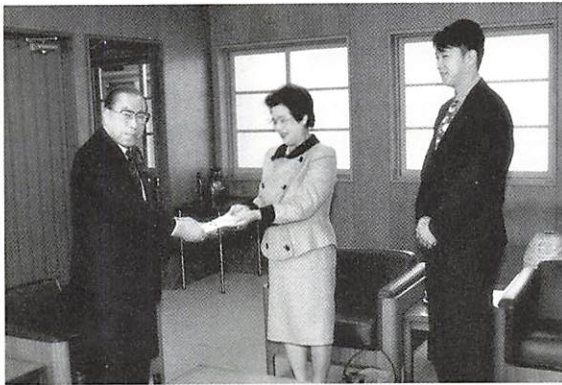
十月十二日、平成八年度山口市花いっぱい運動推進大会を山口南総合センターで開催。山口市花いっぱい運動優良団体の表彰、大内小学校と小鯖地区の十一区子ども会による実践発表、花づくりのアドバイスなどが行われました。







# 寄付・寄贈 ありがとうございます



## 芸術文化振興基金への寄付

10月21日、山口市の芸術文化の振興に役立てて欲しいと山口視聴覚機器代表取締役、河部八重子さんより山口市芸術文化振興基金へ100万円の寄付をしていただきました。この度の寄付は平成6年3月の100万円の寄付に続いて2回目。河部さんは今回の寄付について「少しでも山口市のお役に立てればと思います」と話されました。この山口市芸術文化振興基金は、毎年開かれている市民大学講座、市美展などの運営に使われており、文字どおり芸術文化の振興に役立てられています。

# 「中也の軌跡Ⅲ」開催中



中原中也記念館の企画展「中也の軌跡」は、山口時代、「朝の歌」の頃と続き、3回目の今回は初期同人誌時代の中也と友人たちを取り上げました。中也の第1詩集「山羊の歌」への収録作品の多くがこの同人誌「白痴群」に発表されています。

企画展は記念館開館後、毎年10月22日の中也の命日の前後に日程を定めて開催しており、今年も22日には東京から「お墓参りをかねてやってきました」というお客さんも来館されていました。

中也の軌跡Ⅲ「寒い夜の自画像」は、11月24日まで。月曜日休館(ただし11月4日開館、5日休館)、入場料大人300円、大学生200円、小・中・高生150円、お問い合わせは中原中也記念館(☎32-6430)へ。



# かに まゆ 蚕の繭づくり



宮野岩杖の伊藤秀文さんと奥さんの晴美さんが、県農産園芸課の指導を受けながら養蚕をはじめたのは昨年。蚕は春、秋の2回飼育可能で、この秋が4回目となりました。



9月9日、鳥根県の業者から購入した1万匹の蚕の幼虫は体長約1.5cmで鉛筆の芯くらいの太さ。餌の桑の葉を食べ続け、体長7~8cm、太さも1cmくらいに成長していきます。26日頃から、いよいよそれぞれの蚕が紙で仕切った枠に入り繭を作りはじまりました。



晴美さんは「アトピー体質なので肌にやさしい絹を作りたいと思ったのがきっかけです。将来は自分で糸をつむぐのが夢。飼いはじめると、蚕が頭をもたげて寝るとかがわかって、とても可愛いですよ。飼う人が増えて繭の里になるといいですね」と話されています。

繭は10月7日出荷されました。

# モニター短信

## 八年前から

## 休耕田に

コスモスの花を咲かせている宮野上の岩杖町内。わずかな面積〇・三アールから始まったコスモスも、今年は一ヘクタールにまで広がった。

ふれあい館、ユースホステルなどの施設も近くにあり、大勢の人に楽しんでもらっている。

どうせならと、昨年より始めた『ミニコスモス祭り』。十月の五日、六日、町内で採れた野菜、農産加工品などをコ

スモスの畑の中で販売、天候にも恵まれて完売の大盛況。十月は秋空の下で老人会の人たちとお花見。

放置しておけば草ぼうぼうになってしまふ休耕田だが、コスモスの種を蒔いておけば秋の楽しみが味わえる。ふだん語り合う事のない老人たちとも、コスモスの話題でつい話もすすむ。

『ふれあいコスモス』『咲いていますコスモス』

みんなの頭の中には、もう来年の花が咲いていることでしょう。



宮野地区広報広聴モニター

藤井朝子さん



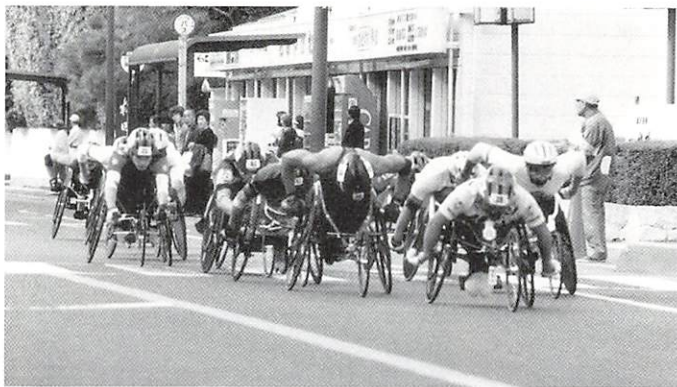
## 山頂で喜びの笑顔

秋晴れの10月13日、山口市健康体力づくり 西東鳳山縦走ハイキングが行われました。140人の参加者は午前10時に吉敷畑の登山口から出発、西鳳山山頂で昼食を済ませ、いよいよ東鳳山へ向かいます。西から東への縦走は、登りと平坦地の繰り返して比較的歩きやすいものの、それでも約2時間のコース。はげましあって午後2時30分頃山頂に到着した皆さんは、万歳三唱をして眼下に広がる山口の街を気持ちよさそうに眺めていました。



## 走れあしたへ

### 第7回西日本車いすロードレース大会 in 山口



10月13日、西日本車いすロードレース大会がハーフマラソンと5kmの部に111人の選手がエントリーして行われました。ハーフマラソンは維新公園をスタート、湯田温泉街からパークロードに向かうコース。沿道ではトップから最後の選手まで熱い応援が続きました。8月のアトランタパラリンピック出場5選手も参加し、3位までが大会新というハイレベルのレースで、神戸市の広道純さんが優勝の栄誉に輝きました。山口市からも5人が参加、2位に田中秀夫さん、大会3連覇中だった藤田英二さんは6位、古谷栄司さん20位、徳光定雄さん32位、野村浩志さん39位と続きました。また5km女子の部クラス3に参加の伊藤安江さんは4位でした。

## ふるさと環境教室

澄みきった秋空のもと、10月20日ふるさと環境教室が行われました。市内の小学校から38人の児童と保護者15人の参加で開催され、最初に21世紀の森での学習。森林の役割などの話を聞き、いろいろな役割があることを学びました。次に、佐山地区にある藤尾山公園で昼食をとり、長い滑り台を何回も滑って楽しみました。最後に、芋畑で大きな芋がとれると歓声があがりました。

今後も、みんなで環境問題を考えていきたいものです。

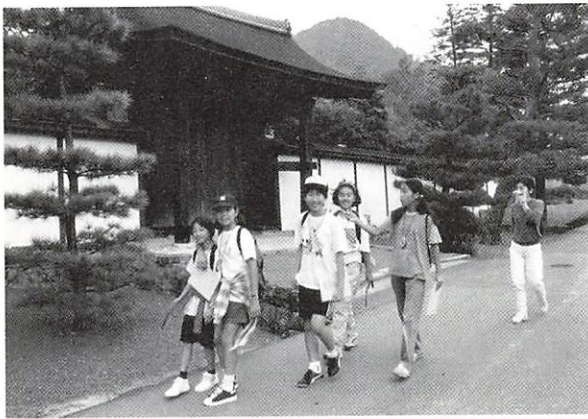


## 仁保の子どもたち 収穫の喜びに笑顔一杯

秋晴れの10月5日、仁保小学校と仁保幼稚園の児童・園児たち約200人が近くの学習農園で6月に自分たちで植えたもち米・マンゲツモチの稲刈りに挑戦しました。家ではほとんど稲刈り機を使うため、カマで刈るのは初めての子どもが多く、まず山口農業改良普及センターの技師からカマの使い方を習い、真剣な表情で一株づつ丁寧に刈り取りました。子どもたちは「はじめは難しかったけど面白かった」と楽しそうに話していました。

収穫したもち米は16日に小学校のグラウンドで収穫祭を開催するとき、もちつきに使われます。





## おおどのウォッチング '96

今年は「親子で訪ねる大殿の元就さん」

親子で自分たちの住んでいる地区をもっと良く知ろうと、大殿小学校PTA(真庭宗雄会長)が行う「おおどのウォッチング」の3回目。今回は、大殿地区に集中している毛利元就に関係した史跡を龍福寺、常栄寺、豊栄神社、大蔵院跡、洞春寺とめぐる約8kmのコース。10月12日、参加した約250人の親子は、それぞれの史跡に関するクイズに回答しながら完歩。「つかれたあ」と言いながらもさわやかな笑顔です。同行した森田光則校長も「元就の史跡をめぐりながら、素晴らしい自然の中を歩くのが楽しかった」と心地よい汗をぬぐわれました。

## 白衣の天使を目指し戴帽式 たいぼう

中村女子高等学校(五十部益一校長)で10月5日、衛生看護科の戴帽式がありました。式には2年生69人と保護者や同校生徒など約300人が参加。五十部校長からナースキャップをつけてもらった後、看護婦の心得のナイチンゲール誓詞を読み上げました。生徒代表の厚東瞳さんが、白衣の天使にあこがれ看護の道を選びました。患者さんと苦しみや喜びを分かちあい、看護の素晴らしさを学び、人として成長できるように励みます、と誓いの言葉を述べました。約1年半の衛生看護学科の教育課程を学んだ生徒たちは、これから約1年間、病院などで実習を行います。



## ジャンボ折り紙に挑戦!

第4回親子ふれあいジャンボリー

10月12日、「第4回みんなおいでよ 親子ふれあいジャンボリー」が県スポーツ文化センターで開かれ、親子連れなど約900人が参加しました。この催しは、子どもたちに集団で遊ぶ機会を提供することによって、創造性、協調性を養うとともに、親子のふれあいを深めてもらおうというもので、山口市母親クラブ連絡協議会と山口市の主催。今回の目玉は4m×4mの大きな紙を使ったジャンボ折り紙。5人ずつのグループに分かれた20チームがロケットや魚など、グループごとに趣向を凝らした折り紙に挑戦しました。参加した子どもたちは、はじめのうちは大きな紙に四苦八苦。でも、みんなで協力しあって、見事な作品を作り上げていました。

## 二島小で湯のみに絵付け まごころをお年寄りにプレゼント

10月11日、二島小学校(岡田紀世子校長)で「ふたじま三世代きずなキャンペーン」の一環として子どもたちが、地域のお年寄りにプレゼントする湯飲み茶わんに絵付けをしました。小郡警察署が秋穂二島地区を「あんしんやまぐちマイタウン事業の高齢者対策推進地区」に指定。推進員1人と協力員11人を委嘱し、ふるさとのきずなを深めるため企画したもの。同校では子どもたちが湯のみに絵付けをしてお年寄りにプレゼントすることでキャンペーンに参加。この日4~6年生92人と推進員や協力員など約10人も参加、子どもたちと一緒になごやかに絵付けをしました。地元朝日山に窯を築いている佐々木次郎さんが指導者。萩焼の歴史や出来あがるまでの過程を説明した後、素焼きの湯のみ茶わんを児童に配り「素焼茶わんは水を早く吸うので手早く描いて」と鉄絵の具を使っての描きかたを指導。子どもたちはそれぞれ紙にかいてきた下絵をもとに絵付け作業に取りかかり意外に早く描きあげました。焼き上がった湯のみは佐々木さんが焼き上げ、11月23日に子どもたちや推進員たちの手で地域の一人暮らしのお年寄り68人へプレゼントされます。「難しかったけど、できあがるのがたのしみ」とうれしそうでした。





### 市民パソコン講座

- 日時 12月2日～13日までの月・水・金曜日、午後7時～9時(計6回)
- 場所 山口コンピュータ専門学校(富田原町2-23)
- 内容 表計算の基礎(エクセル5)
- 対象 初心者
- 募集人員 30人(応募者多数の場合は抽選)
- 受講料 900円(教材費)
- 申し込み 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、11月18日(必着)までに市地域開発課(亀山町2-1 ☎22-4111)へ

### 第1回赤い羽根共同募金歌の祭典・出場者募集

- 日時 12月15日(日)午前10時30分開演
- 場所 市民会館大ホール
- 出場種目
  - ・一般の部(30人)
  - ・職場対抗の部(10組)…3人一組とし、女性1人を入れること
- 参加料 出場者1人につき、協賛券(1,000円)10枚を購入していただきます
- 申し込み 11月15日までに山口市社会福祉協議会内山口県共同募金会山口支会(上堅小路89-1 ☎24-0543)へ
- ※後日、所定の申込書を送付します。

### 自衛隊生徒募集

- 種目 自衛隊生徒
- 受験資格 平成9年1月4日現在15歳以上17歳未満の男子で、中学校卒業者または平成9年3月卒業見込みの者
- 受付期間 11月1日～平成9年1月4日
- 1次試験 平成9年1月5日(日)
- 問い合わせ 自衛隊山口募集案内所(☎25-8231)へ

## 平成8年度山口市職員採用試験(技能)

試験職種	採用予定人員	受験資格
環境衛生整備員	2人	昭和50年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた人で、中学校卒業以上の学歴を有する人
給食調理員	2人	昭和46年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた人で、中学校卒業以上の学歴を有する人
校務事務員	1人	昭和37年4月2日から昭和47年4月1日までに生まれた人で、中学校卒業以上の学歴を有する人
ホームヘルパー・寮母	2人	昭和42年4月2日から昭和52年4月1日までに生まれた人で、中学校卒業以上の学歴を有する人

- 試験日 11月27日(水)
- 場所 山口市役所
- 受付期間 11月1日～15日
- 受験申込書の請求 市職員課または各出張所に備え付けています。郵送で請求する場合は、封筒の表に「受験申込書請求」と朱書き、宛先明記の返信用封筒(角形2号くA4版)に270円切手を貼って同封
- 申し込み・問い合わせ 市職員課人事研修担当(亀山町2-1 ☎22-4111)へ

### 親子の手作り教室

「布チュールリップと  
アニマル・ポシェット」

- 日時 11月9日(土)午前10時～正午
- 場所 市児童文化センター(湯田温泉五丁目1-1)
- 対象 市内の小学生以上の子どものとその保護者、および一般
- 募集人員 20組(先着順)
- 材料費 500円
- 持参品 エプロン・裁縫道具・白糸
- 申し込み 11月2日～8日の月曜日を除く午前9時～午後5時の間に、市児童文化センター(☎22-4285)へ



### 文化バス

西の正倉院・百済の里をたずねて

- 日時 11月24日(日)～25日(月)、12月4日(水)～5日(木)
- 行程 市民会館小ホール前(午前7時出発)・小郡駅～日向～美々津・古い町並み・神武天皇船出の港～日向伊勢ヶ浜(泊)～東郷町若山牧水記念館～南郷村西の正倉院・百済の里～小郡駅・山口(午後8時30分帰着予定)
- 募集人員 各回80人(先着順)
- 参加料 大人26,500円 身障者・子ども25,500円(宿泊料等込み)
- 講師 郷土史家 内田伸氏
- 申し込み 11月5日(火)午前8時から、山口市交通局(知事登録旅行業第2-44号 ☎22-2555)へ



○日時 十一月十日(日)午後零時三十分スタート(雨天決行)

○場所 山口循環ハーフマラソンコース/維新公園陸上競技場スタート・フィニッシュ

◆コースは左図とおりです。通過予定時刻には交通規制があります。選手の皆さんが早く走れるよう、ご協力ください。

## 第八回山口女子駅伝大会

### 女子第八回全国高等学校駅伝競走大会山口県予選会



# 催し物とお知らせ

## 平成9年版山口県民手帳を あっせんします

日常生活に役立つ統計資料、各種名簿・生活便覧が満載です。

- サイズ 80mm×140mm
- 表紙 ビニールシート製(色…グリーン)
- 価格 460円
- 問い合わせ 市広報広聴課(☎22-4111)または各出張所へ

## 山口県図書館振興大会

- 期日 11月16日(土)～17日(日)
- 場所 県立図書館
- 内容 県読書感想文コンクール表彰式、創作紙芝居・ペープサート等実演、読書週間ポスター展、ふりやかよこ絵本原画展など
- 問い合わせ 県立図書館普及課(☎24-2111)へ

## おとしよりに マッサージの治療奉仕します

- 日時 11月17日(日)午前10時～正午(受付は午前9時30分から)
- 場所 老人憩いの家寿泉荘(湯田温泉五丁目)
- 対象 70歳以上の方
- 定員 70人(当日先着順)
- 料金 無料
- 問い合わせ 山口市盲人福祉協会 会長 林収(☎22-0773)へ

## 「食と健康に関する講座」

- 日時 11月20日(水)午後1時30分～3時30分
- 場所 市役所3階第11会議室
- 講師 山口県大島保健所所長 岡 紳爾氏
- 募集人員 100人(先着順)
- 申し込み 11月15日までに市生活環境課(☎22-4111)へ

**ダメ!**  
**ゴミの不法投棄・野焼き**  
ゴミを投げ捨てたり、大量に煙を出して燃やすことは、みんなの迷惑になります。ゴミは決められた方法で処理し、きれいな環境を守りましょう。なお、不法投棄や野焼きを見つけたときは、山口環境保健所(☎22-5111)または市生活環境課(☎22-4111)までご連絡ください。

## 中小企業年末資金融資

- 使途 運転資金
- 限度額 1企業500万円以内
- 融資期間 5か月以内
- 返済方法 一括返済
- 取扱期間 11月1日～12月30日
- 申込先 山口信用金庫・山口銀行・吉南信用金庫・西京銀行・広島総合銀行・西日本銀行・第一勧業銀行・津和野信用金庫
- 問い合わせ 市商工観光課(☎22-4111)へ

## 国民健康保険料・国民年金 保険料納付額証明書<sup>たからもの</sup>の郵送 について

国民健康保険料・国民年金保険料の納付額証明書を、11月中旬に郵送いたします。

- 確定申告・年末調整などにご活用ください。
- 問い合わせ  
・国民健康保険料…市収納課  
・国民年金保険料…市保険年金課
- 電話番号 22-4111

## 教育講演会

### 「我が子に遺せる財産」

- 日時 11月16日(土)午後1時30分から
- 場所 大内南小学校体育館
- 入場料 無料
- 講師 教育カウンセラー・渡辺紀大先生

## 仁保・ハロウィーン広場

- 日時 11月16日(土)午後3時～6時
- 場所 仁保公民館周辺
- 内容 カボチャランタン作り、野外炊飯、ハロウィーンパーティーなど
- 問い合わせ 市農政課(☎22-4111)へ



## つなげよう国際社会へ 外国人の正しい受け入れのために

- 日時 11月18日(月)午後1時～4時20分
- 場所 山口県教育会館(大手町2-18)
- 内容 「正しい外国人の受け入れについて」「外国人の雇用と条件」、質疑応答など
- 入場料 無料
- 問い合わせ (財)入管協会(☎03-3291-8081)へ

# 募集コーナー

## 毛利元就放送記念事業 「歴史リレーフォーラム」

- 日時 11月22日(金)午後6時30分～8時
- 場所 防府市公会堂(防府市緑町一丁目9-1)
- 演題 『毛利元就』とそのころ
- 講師 小説家 永井路子氏(大河ドラマ「毛利元就」の原作『山霧』の著者)
- 入場料 無料
- 申し込み 往復はがき(1枚につき1人)に住所・氏名・電話番号を記入し、11月7日(必着)までに県商業観光課毛利元就係(滝町1-1☎33-3170)へ
- ※応募者多数の場合は、抽選のうえ入場整理券をお送りします。

# 山口南総合センター音楽コンサート 「サクソフォーンの世界」



ピアノ  
官尾美穂



サクソフォーン  
武藤賢一郎



マリimba  
守屋美宣

- 日時 十一月二十九日(金)午後七時開演
- 場所 山口南総合センター(名田島二二八二)
- 曲目 「マリimbaとアルト・サクソフォーンのためのデイヴェルティメント」「メキシカン・ダンス」「カレルメン幻想曲」など
- 入場料  
前売り千円  
当日千二百円
- プレイガイド C・S赤れんが、市民会館、山口南総合センター、市内各公民館
- 問い合わせ  
山口南総合センター  
(☎3218333・小郡7218333)へ

## 編集後記

▽朝夕めっきり冷え込む気候となり、暖房器具など、火を使う機会が多く、このため火災が増える時期となりました。

▽「秋の全国火災予防運動」が十一月九日から十五日まで、全国一斉に行われます。市におきましても、一日消防官の委嘱や、消防演習などを実施して、防火意識の向上や火災の発生を防止する啓発活動が行われます。これらを通じて、市民一人ひとりが火災予防について周知するとともに、自らの財産は、自ら守るという意識の高揚に努めたいものです。



# 健康コーナー

## 1歳6か月児健康診査

- 期日 11月28日(木)・29日(金)
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 市保健センター(糸米二丁目6-6)
- 対象 平成7年5月生まれの幼児
- 問い合わせ 市保健センター(健康増進課☎21-2666)へ

## 3歳児健康診査

- 期日 11月20日(水)・27日(水)
- 受付時間 午後1時～1時45分
- 場所 山口環境保健所(葵二丁目5-69)
- 対象 平成5年11月生まれの幼児と過去未受診者
- 問い合わせ 山口環境保健所保健指導班(☎22-5111)へ

## 心の健康相談

- 期日 一般精神保健相談…11月7日(木) 老人精神保健相談…11月14日(木)
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 山口環境保健所(葵二丁目5-69)
- 申し込み 山口環境保健所精神保健班(☎22-5111)へ(予約制)

## 山口地区

### 痴呆性老人を支える家族の会

- 日時 11月12日(火)午後1時30分～3時30分
- 場所 山口環境保健所(葵二丁目5-69)
- 対象 痴呆性老人を介護している方など
- 申し込み 山口環境保健所精神保健班(☎22-5111)へ

## 健康教室

- 日時 11月21日(木)午後1時30分～3時30分
- 場所 平川公民館
- 内容 中高年者の泌尿器疾患
- 講師 本永逸哉先生
- 受講料 無料
- 募集人員 30人(先着順)
- 申し込み 11月15日までに市保健センター(健康増進課☎21-2666)へ

## 健康相談

- 日時 11月19日(火)午後1時30分から
- 場所 市高齢障害課分室(市役所1階)
- 内容 保健婦による健康相談・検尿・血圧測定・体脂肪計測・基本健康診査の結果説明
- 問い合わせ 市保健センター(健康増進課☎21-2666)へ

## ツベルクリン反応検査・BCG接種

- 期日 ツベルクリン…12月3日(火)・10日(火) BCG…12月5日(木)・12日(木)
- 受付時間 午後1時30分～2時30分
- 場所 市保健センター(糸米二丁目6-6)
- 対象地区 大殿・白石・湯田・仁保・小鯖・大内・宮野・吉敷・平川・大歳
- 対象 生後3か月～4歳未満の者で、BCG接種をまだ受けていない者、再検査者
- 料金 無料(母子健康手帳・体温計持参)
- 申し込み 市保健センター(健康増進課☎21-2666)へ(予約制)
- ※以降の接種予定は、平成8年度健康づくりカレンダーにまとめて掲載しています。

## 痴呆についての講演会および相談会

- 期日・場所 11月22日(金)宮野公民館 11月29日(金)佐山公民館
- 時間 午後1時30分～午後4時
- 内容 講演「痴呆の予防と早期発見」仁保病院医師 甲斐周作先生。ミニ講話「知っておくと便利な福祉制度」市高齢障害課担当職員。「痴呆に関する保健所事業について」山口環境保健所保健婦。個別相談
- 問い合わせ 山口環境保健所精神保健班(☎22-5111)へ
- ※個別相談を希望される方はあらかじめご連絡ください。

# 催し物とお知らせ

## 老齢福祉年金受給者の皆さんへ

平成8年11月期の老齢福祉年金の支払いは、11月11日(月)からです。証書と受取用印鑑をお持ちになって、指定の郵便局で年金をお受け取りください。

受け取られた後、平成9年4月期の受け取りが終わるまで、ご自分で証書を保管してください。来年の4月初めに4月期の受取連絡を郵送でいたします。

- 問い合わせ 市保険年金課(☎22-4111)へ

## 年末調整説明会および青色申告決算説明会

■青色申告決算説明会…個人青色申告者を対象

- 《市民会館大ホール会場》
- ◇期日 11月19日(火)午前10時から
- ◇対象地区 大殿・白石・湯田・仁保・小鯖・大内・宮野・吉敷・平川・大歳
- 《名田島公民館会場》
- ◇期日 11月25日(月)午前9時30分から
- ◇対象地区 陶・鑄銭司・名田島・秋穂二島
- 《嘉川公民館会場》
- ◇期日 11月26日(火)午前9時30分から
- ◇対象地区 嘉川・佐山

- 年末調整説明会…法人・個人白色申告者を対象
- 《市民会館大ホール会場》
- ◇期日 11月19日(火)午後2時から
- ◇対象地区 山口市北部地区
- 《秋穂町役場会場》
- ◇期日 11月13日(水)午後1時30分から
- ◇対象地区 秋穂二島
- 《小郡町公民館会場》
- ◇期日 11月14日(木)午後2時から
- ◇対象地区 陶・鑄銭司・名田島・嘉川・佐山

- 問い合わせ 山口税務署税務広報官(☎22-1340内線236)へ

11月の休日当番医	外科系		内科系		外科系		内科系	
	山 口 病 院	山口22-1191	あんの循環器内科	山口24-1151	三 隅 外 科	小郡72-1003	岡 医 院	小郡73-4477
3	池 畑 整 形 外 科	山口25-7766	吉野内科循環器科	山口32-1222	共 立 病 院	宇部65-2200	柳 沢 医 院	小郡73-3121
4	丘 病 院	山口25-1100	尼 崎 内 科	山口22-1771	吉 武 医 院	秋穂84-2330	岩崎クリニック	小郡73-0637
10	瀨 上 整 形 外 科	山口22-6644	のむら内科胃腸科	山口28-7878	林 病 院	小郡72-0411	上 郷 医 院	小郡72-0916
17	佐々木外科病院	山口23-8811	カワノ医院	山口22-3464	小 林 外 科	小郡73-1515	小橋クリニック	小郡73-5000
23	林 外 科	山口22-0139	みほりクリニック	山口24-8031	嘉 村 外 科	小郡72-2513	山 岸 内 科	小郡72-2788
24								

診療時間：午前8時30分～午後5時30分

診療時間：午前9時～午後6時

■休日夜間急病診療所(糸米二丁目6-6 ☎25-2266) <内科・小児科> 毎日午後7時～10時 <外科> 土曜・日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午後7時～10時 <歯科> 日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午前9時～午後1時 ■休日当番医テレホンサービス☎23-5000

吉南医師会 土曜夜間在宅当番医 診療時間19時～22時	11月2日		11月9日		11月16日		11月30日	
	内科系	藤井医院 山口87-2002	小野医院 秋穂84-2353	林病医院 小郡72-0411	内科系	吉武医院 秋穂84-2330	相川医院 山口86-2177	三隅外科 小郡72-1003
外科系	嘉川内科 小郡73-8181	嘉川外科 小郡72-2513	利重クリニック 山口89-2515	同仁病院 宇部65-2130	たむら医院 山口89-4480	共立病院 宇部65-2200	徳田医院 山口89-2512	

■市外局番 山口：0839 小郡：0839 宇部：0836 秋穂：0839

■平日夜間の在宅当番医の問い合わせは☎22-1470(消防本部)へ